

花咲きだより

岐阜市立長森西小学校だより
新春号 2023. 1 . 10
学校教育目標 なかまと共にやりぬく子

明けましておめでとうございます

本年も何とぞよろしく願いいたします



😊にこぼか週間(11月21日～12月1日)♡ 「にこぼか」とは、

「にこにこ・ぼかぼか」の略で、長森西小学校合言葉です。笑顔が溢れる学校、温かい仲間関係づくりを全校で目指しその推進のために、児童会に「にこぼか委員会」が位置づいています。また、「にこにこレンジャー」「ぼかぼかレンジャー」のマスコットもいます。

およそ2週間、「にこぼか週間」と銘打ち学校行事を催しました。

全国人権週間(R4,12/4～10)がありますが、本校では、今年度から時期を合わせて全校行事化としました。ねらいは、子どもたちの「人権感覚の向上」「いじめについての認識の再確認」です。自身にとっても、取組を通して教職員の「子どもを含めた人への接し方」や「学級の経営・授業の指導」を見直したり、向上させたりする大切な機会としました。内容を紹介します。

初日 「オープニングセレモニー」・・・にこぼか委員がこの行事の目的や活動内容を説明。

にこぼかレンジャーに扮した6年生による楽しい演出がありました。

※以下、朝活動で順番に行っていたことです

- ・「よりよい仲間づくり」「いじめはダメ」を題材とした【全校一斉道徳】
- ・教頭・教務主任による「自分・人の大切さ」をテーマにした【全校にプレゼン】
- ・学級担任が自分で選んだ「人権をテーマとした絵本」の【読み聞かせ】
- ・6年生による「にこぼか祭」のブース紹介と来店アピール

最終日 「にこぼか祭」・・・30の縦割り班ごとに楽しいブースを出店しました。それらを順番に回って楽しんだり、ブース当番の役割を果たしたりしました。6年生が企画運営し、全校で準備したお祭りを楽しんで、最後を締めくくりました

全校一斉道徳で扱った資料は学年で異なりますから、授業後の子どもたちの思いは学年によって違いますが、こんな思いを「西っ子」504人全員の思いにしたいと、冬休み前に全校児童に伝えたものを以下に紹介します。

わたしは、だれかに「〇〇さんがちゃんとやってくれない」と、言われると、「だよね!」と、自分がそんなふうに思っていなくても話を合わせてしまっています。でも、これからは自分の意見を大切にしていきたいです。また、自分もグチを言うだけではなくて、ちゃんとそのことについて、どうやってかいぜんすべきか考えて、よい友だち作りをしていきたいと思いました。

なかよしの子とだけじゃなくて、ちがうクラスの子に話してみても、友だちをもっとつくりたいと思いました。クラスであまりしゃべらない子にも話しかけたいと思いました。・・・わたしは、いやなきもちをしている人がいたらはげましたいと思いました。

下は、高学年児童が道徳の授業後に書いたものです。非常に価値が高い思いになれたことに驚くと共に嬉しく思いました。

周りの人に惑わされずに、自分が思ったことや意志をまげずにつらめく(正義の)心が大切だと思う。「変だな」とか「おかしいな」と思ったことを、はっきりとそう口に出して言うようにして、そのことをうのみしないようにする。うわさ話が流れてきたら、それが本当か間違いなのかを自分で確かめて、違っていることについては、自分から「違えよ!」と言える強い心を持つことが大切だと思います。

「科学的根拠のないこと、実証されないことが、さも真実であるかのように語り合われ広がっていくことはあってはならない」と、この子は訴えています。人が行う大変危険な行為に、「噂を流す」「噂を鵜呑みにする」ということがあります。

我々大人が自分のこととして、SNS や LINE 等に安易に表現する内容やそれらをツールとして安易に使うことについての警鐘ととらえることも大事なことでないでしょうか。

今年も子どもたちが、自ら考え、挑戦する、仲間と共に考え、作りあげていけるためのたくさんの機会やチャンスを与えていくことに力をいれた学校でありたいと考えます。そのためにも、ご家庭や地域の大人の方々のご理解とご協力をお願いします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

